

(8) 学校施設整備の状況

学校施設は、児童生徒が一日の大半を過ごす生活の場であり、また災害時の避難拠点としての役割を担っているが、近年は、児童生徒急増期に一斉に建設された建物の老朽化が進んでおり、耐震性の確保や教育環境の質的な整備が求められている。

ア 校舎、屋体等の整備状況（新增改築）

表9 小学校・幼稚園

(平成30年度完成)

設置者	学校名	学級数 普+特	区分	事業年度	事業内容	構造 階数	延面積 (㎡)	工期
小山市	(仮称)城南地区新設小	25+5	校舎	28国債	新	R3	5,512	29.3~30.10
小山市	(仮称)城南地区新設小	25+5	屋体	28国債	新	RS2	1,171	29.3~30.10
佐野市	界小学校	13+3	校舎	29単年	新	S2	383	29.11~30.7
佐野市	あそ野学園義務教育学校	26+3	屋体	29国債	統	S2	1,204	29.10~30.11

(令和元年度完成予定)

設置者	学校名	学級数 普+特	区分	事業年度	事業内容	構造 階数	延面積 (㎡)	工期
宇都宮市	御幸小	12+2	屋体	29国債	新	S2	298	30.5~R2.1
佐野市	あそ野学園義務教育学校	26+3	校舎	30国債	統	R3	3,473	30.10~R1.7
さくら市	上松山小	16+2	校舎	1単年	新	R2	727	R1.7~2.3
那須塩原市	埼玉小	13+3	屋体	1単年	新改	S1	1,045	R1.7~2.2

表10 中学校

(平成30年度完成)

設置者	学校名	学級数 普+特	区分	事業年度	事業内容	構造 階数	延面積 (㎡)	工期
那須塩原市	黒磯中	7+3	屋体	29単年	新改	S1	1,717	30.6~31.3

(令和元年度完成予定)

なし

(注) 1. 対象校

平成30年度中に完成した建物及び平成30年度中に完成(または完成予定)の建物

2. 事業内容

新…新增築 統…統合 改…危険・不適格改築 震…地震防災対策

3. 義務教育学校については小学校分に計上している